

平成27年度「大阪市統一テスト」検証シート

学校名	大阪市立西中学校
-----	----------

生徒数(人)	121
--------	-----

平均正答率(点)

	国語	社会	数学	理科	英語
学校	65.5	53.6	50.8	47.0	52.3
大阪市	64.7	57.4	59.3	55.6	59.8

結果の概要

国語で0.8ポイント大阪市平均を上回っている。特に書く力が3.6ポイント上回っており、普段から力を入れて取り組んだ成果が出ている。他の4科においては、社会3.8ポイント、数学8.5ポイント、理科8.6ポイント、英語7.5ポイントと大きく下回っている。数学・理科・英語においては、社会的事象についての知識理解が9.1ポイントから11.7ポイントと大きく下回っており今後の課題である。

成果と今後取り組むべき課題

国語について、特に力を入れて取り組んだ内容については、その成果が現れている。作文では、短作文から段階的に時間をかけて取り組む必要がある。数学では、習熟度別少人数授業において、羅列した計算問題はできて、問題文を読み取り、式を変形していく力が身につけていない。理科では、生徒の興味・関心を引く教材を取り入れ、観察・実験等を重視した授業づくりを心がけてきた。実験に関係した設問では、その成果が現れている。

本校の生徒像を総括すると「規則正しい生活習慣ができていて、学校の規則を守り、自分も友だちも大切に、いじめを許さず、みんなで協力して学校生活を楽しんでいる生徒が多い」様子が浮かぶ。しかし、「家庭学習(学校の宿題をする)」、「地域・社会への関心(ニュースを見る)」、「読書習慣」、「自己実現(将来の夢や目標を持つ)」などに充てる時間を多数の生徒がとっていない現状があり、本校の大きな課題である。